

2025年3月期 決算補足説明資料

2025年5月12日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

株式会社 昭和真空

証券コード：6384 東証スタンダード

2025年3月期決算概況 【2024年度】

2024年度 決算概況 (連結)

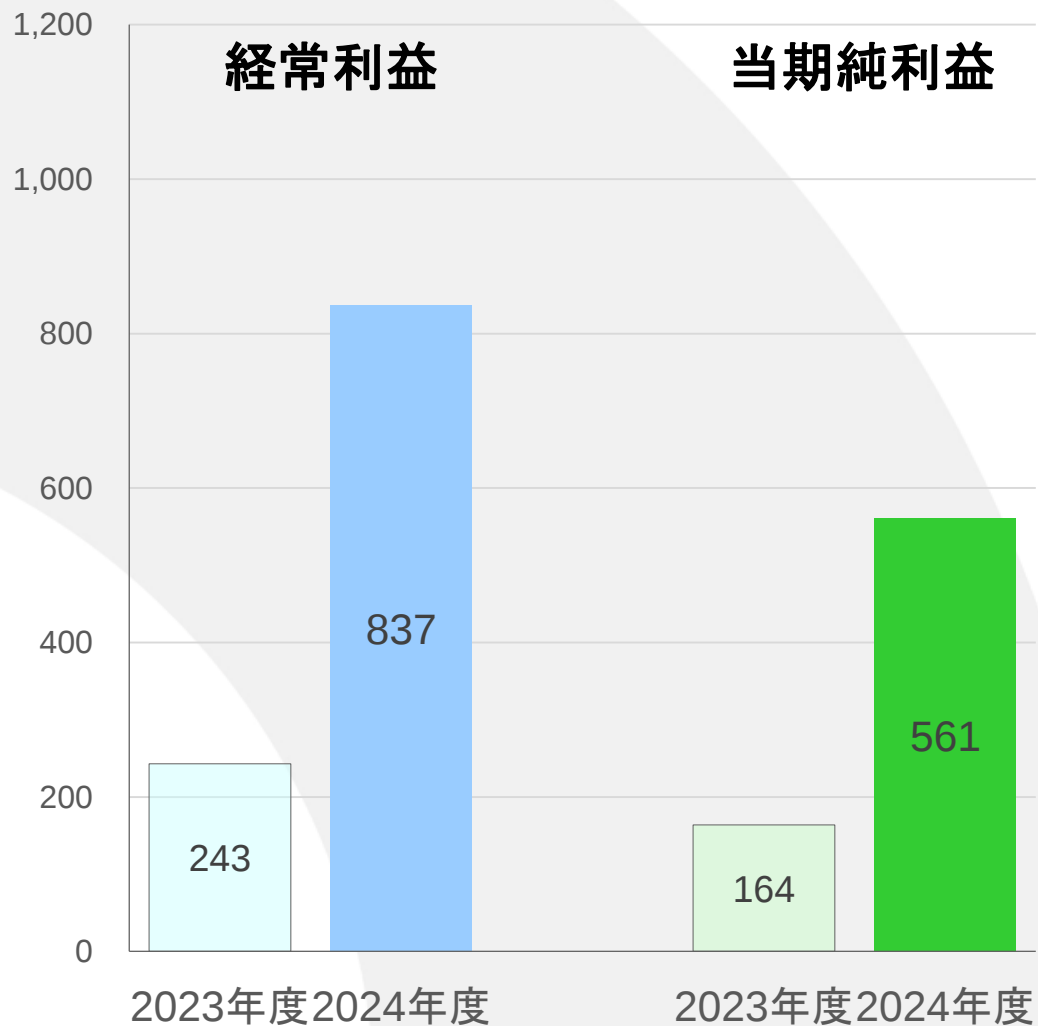
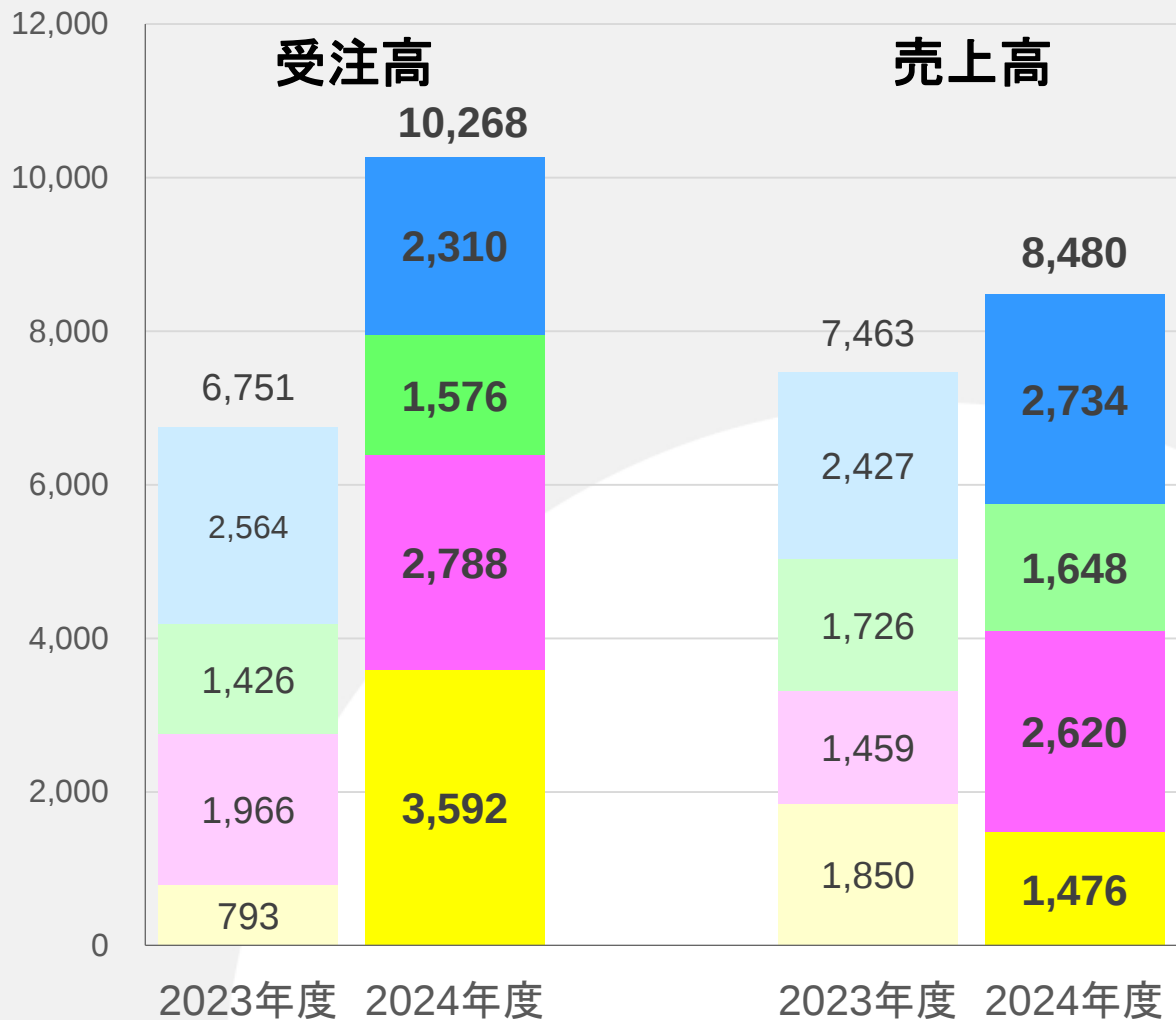
(百万円)	2023年度		2024年度			
	実 績		実 績		対前期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受 注 高	6,751	—	10,268	—	3,517	52.1%
売 上 高	7,463	100.0%	8,480	100.0%	1,016	13.6%
営 業 利 益	195	2.6%	792	9.3%	596	304.5%
経 常 利 益	243	3.3%	837	9.9%	593	243.6%
当 期 純 利 益	164	2.2%	561	6.6%	397	242.0%

2024年度の事業概況

受注・売上・利益（連結）

（単位：百万円）

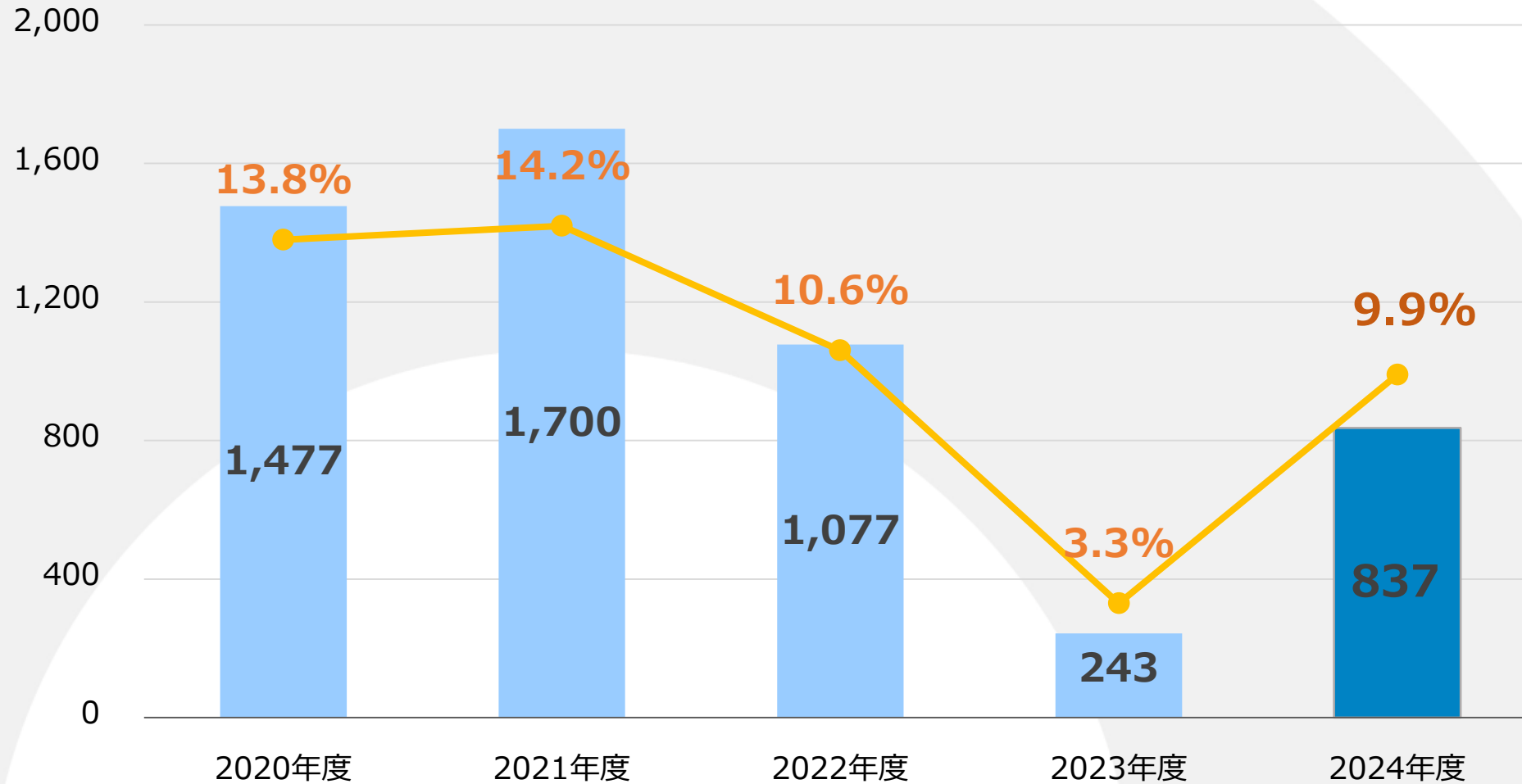
■ 水晶 ■ 光学 ■ 電子他 ■ サービス



経常利益の推移

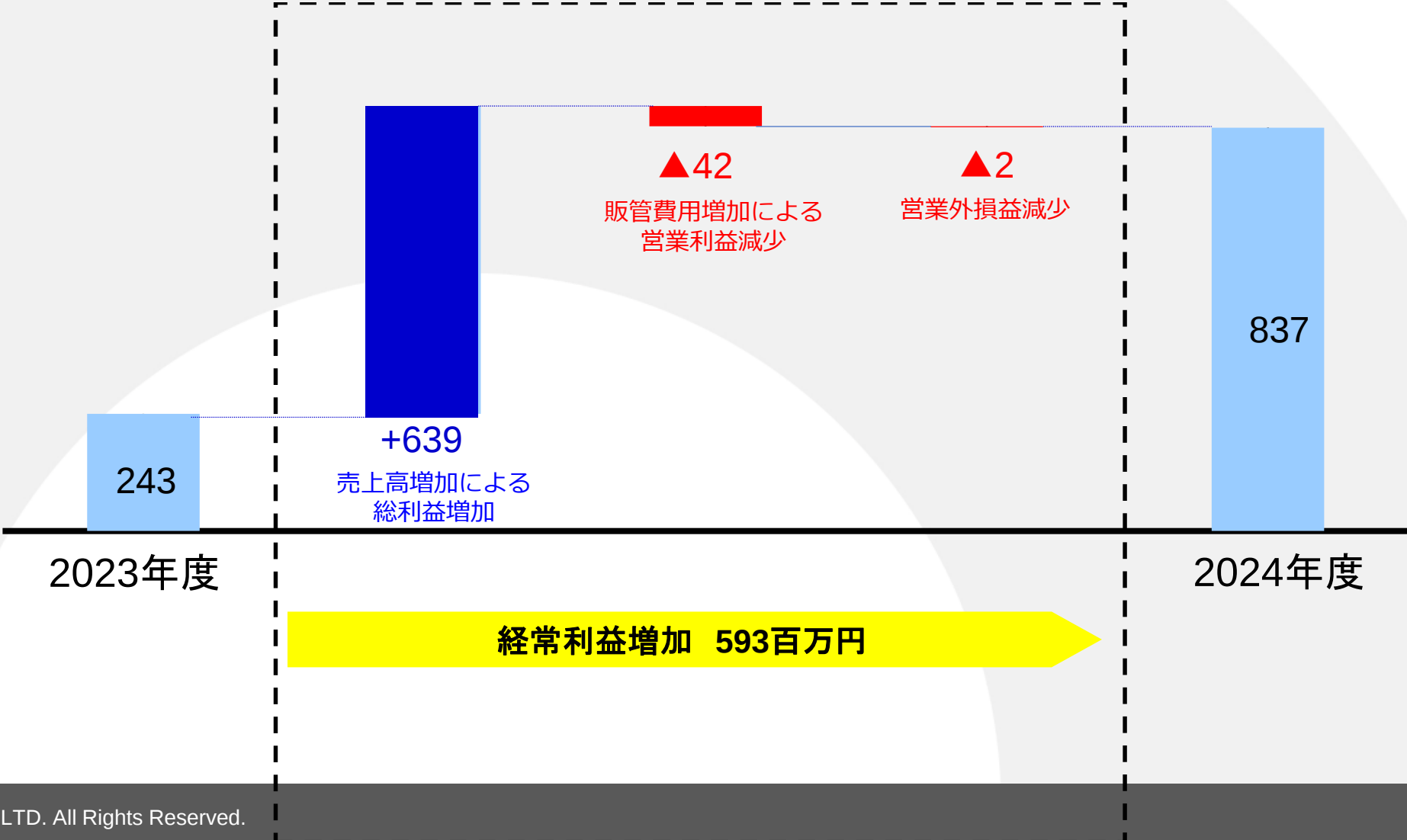
(直近5年度、連結)

(単位：百万円)

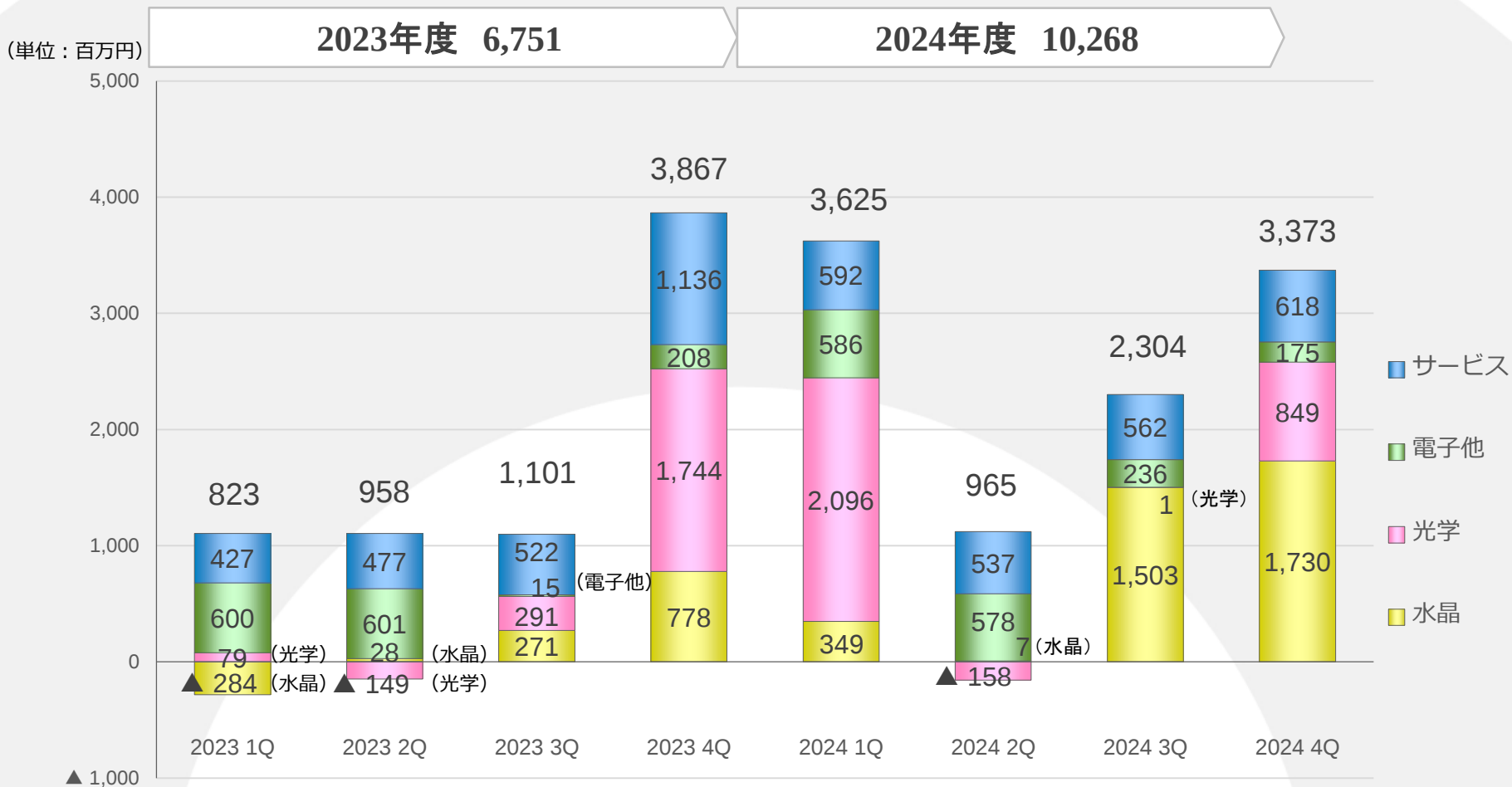


経常利益の変動要因 (連結)

(単位：百万円)



受注高業界別推移 (四半期、連結)

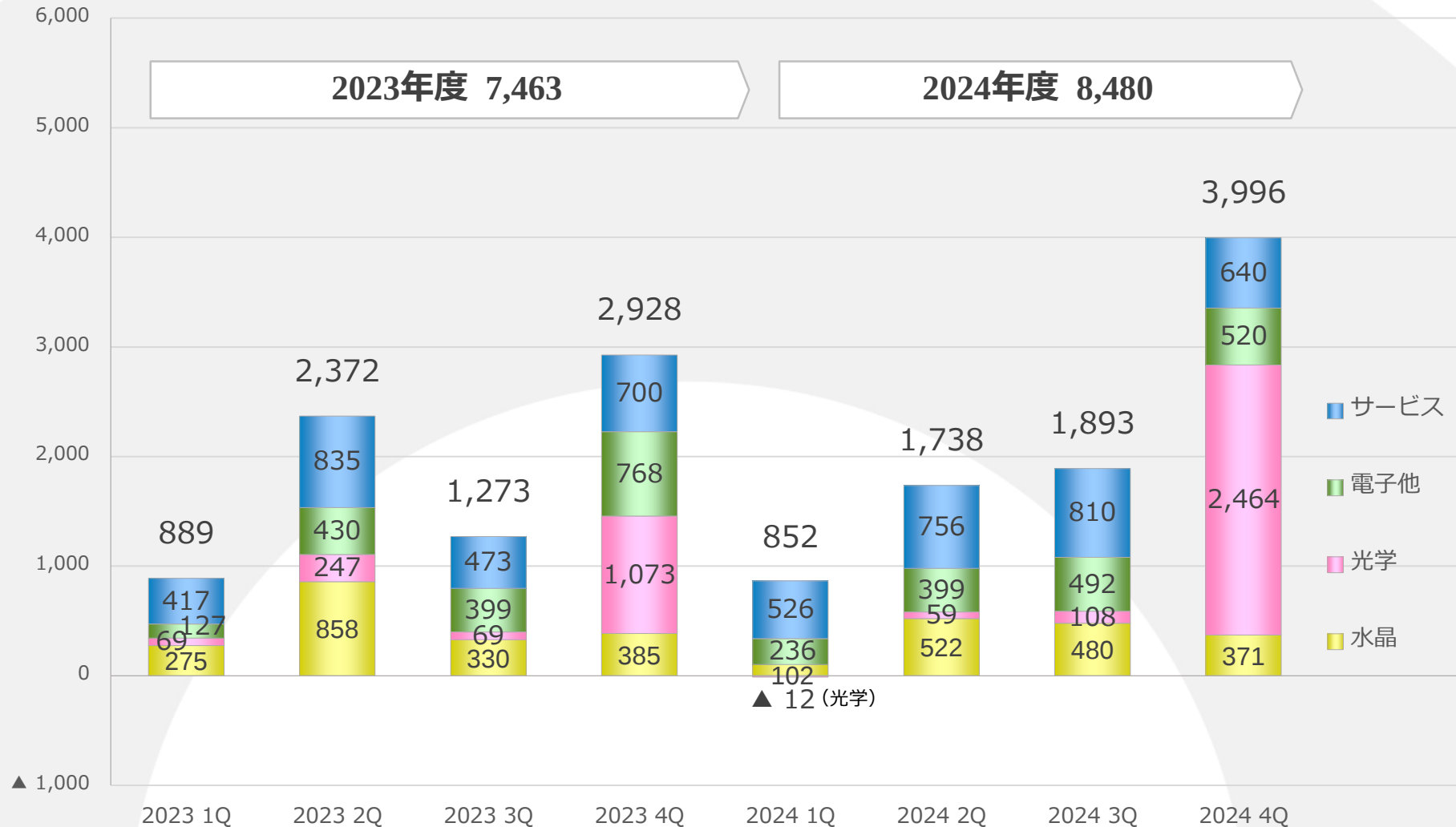


内訳	2023 通期	2024 通期
サービス	2,564	2,310
電子他	1,426	1,576
光学	1,966	2,788
水晶	793	3,592
計	6,751	10,268

2023年度の1Qに水晶業界、2Qに光学業界で受注済装置大幅仕様変更による受注額減額等あり。
2024年度2Q光学業界の受注高がマイナスになっている理由は、海外子会社との内部取引に関する連結調整による。

売上高業界別推移 (四半期、連結)

(単位：百万円)

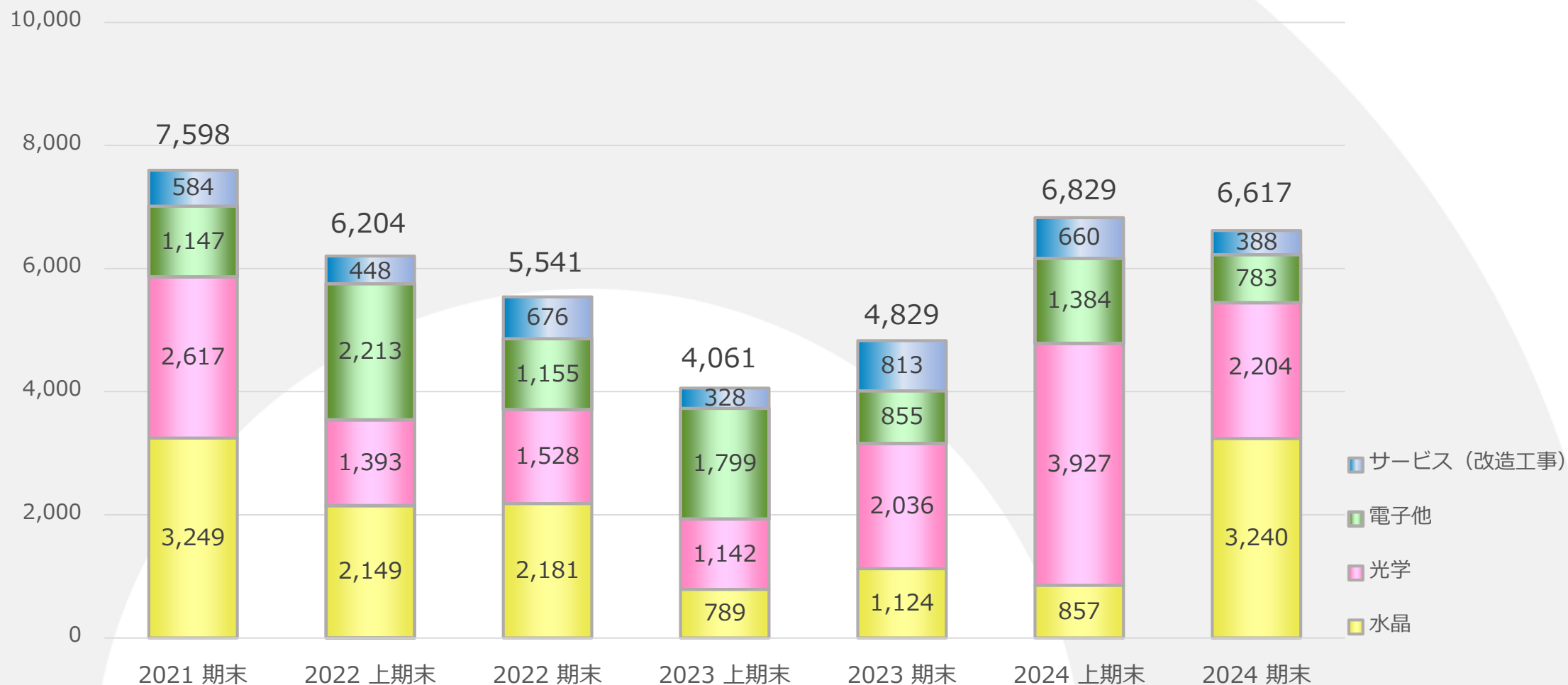


内訳	2023 通期	2024 通期
サービス	2,427	2,734
電子他	1,726	1,648
光学	1,459	2,620
水晶	1,850	1,476
計	7,463	8,480

2024年度1Q光学業界の売上高がマイナスになっている理由は、海外子会社との内部取引に関する連結調整による。

受注残業界別推移 (連結)

(単位：百万円)



貸借対照表 (連結)

(単位：百万円)

	2023年度末	2024年度末	増減額	主な増減要因
資産合計	14,334	15,451	1,116	
流動資産	10,557	11,725	1,168	現金及び預金 ▲377 売上債権 938 原材料 ▲152 仕掛品 567 未収還付消費税 201
固定資産	3,777	3,726	▲51	有形固定資産 51 投資その他の資産 ▲102
負債合計	2,936	3,861	924	
流動負債	1,884	2,910	1,026	仕入債務 221 未払法人税 291 前受金 462
固定負債	1,052	950	▲102	退職給付に係る負債 ▲100
純資産合計	11,397	11,590	192	

借入依存度 3.6%

自己資本比率 75.0%

固定比率 32.1%

キャッシュ・フロー計算書 (連結)

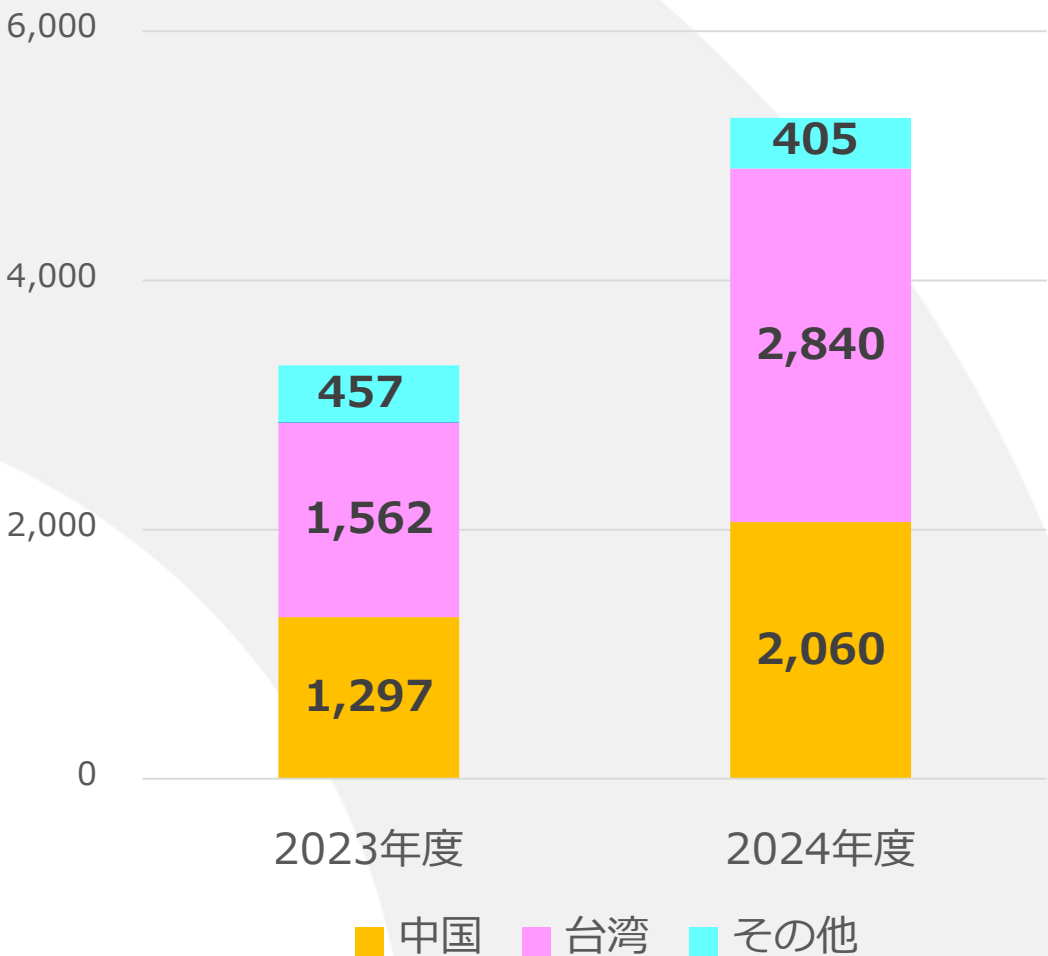
(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	主な要因
営業活動によるキャッシュフロー	1,080	178	税金等調整前当期純利益 836 減価償却費 185 売上債権の増加 ▲921 棚卸資産の増加 ▲405 仕入債務の増加 213 前受金の増加 462 未収還付消費税の増加 ▲201
投資活動によるキャッシュフロー	▲104	▲332	定期預金等増加 ▲102 有形固定資産の取得 ▲220 無形固定資産の取得 ▲31 出資金の払戻 22
財務活動によるキャッシュフロー	▲493	▲444	配当金の支払 ▲433 ファイナンスリース債務返済 ▲10
現金及び現金同等物に係る換算差額	64	116	
現金及び現金同等物の増減額	546	▲481	
現金及び現金同等物の期首残高	4,748	5,294	
現金及び現金同等物の期末残高	5,294	4,813	

輸出先国別売上高推移 (連結)

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度
台湾	1,562	2,840
中国	1,297	2,060
韓国	4	109
タイ	324	95
マレーシア	35	88
その他	91	113
合計	3,317	5,306
輸出割合	44.4%	62.6%



1. 電子デバイスメーカーの在庫調整が長期化した影響で、設備投資に対して慎重な姿勢が継続する中で下期に水晶・光学デバイスメーカーからまとまった受注を獲得
2. デバイスメーカーの動向把握に努め、サンプル成膜依頼対応や共同開発を積極的に実施することで、新規先を含む顧客からの受注を獲得
3. 生産の稼働率が安定して推移、効率的な生産努力、固定費削減などにより利益は率、額ともに好転
4. 顧客の工場内装置設置準備の遅延、海外向け案件の輸送遅延等により、一部案件が来期以降に繰延

2026年3月期の見通し 【2025年度】

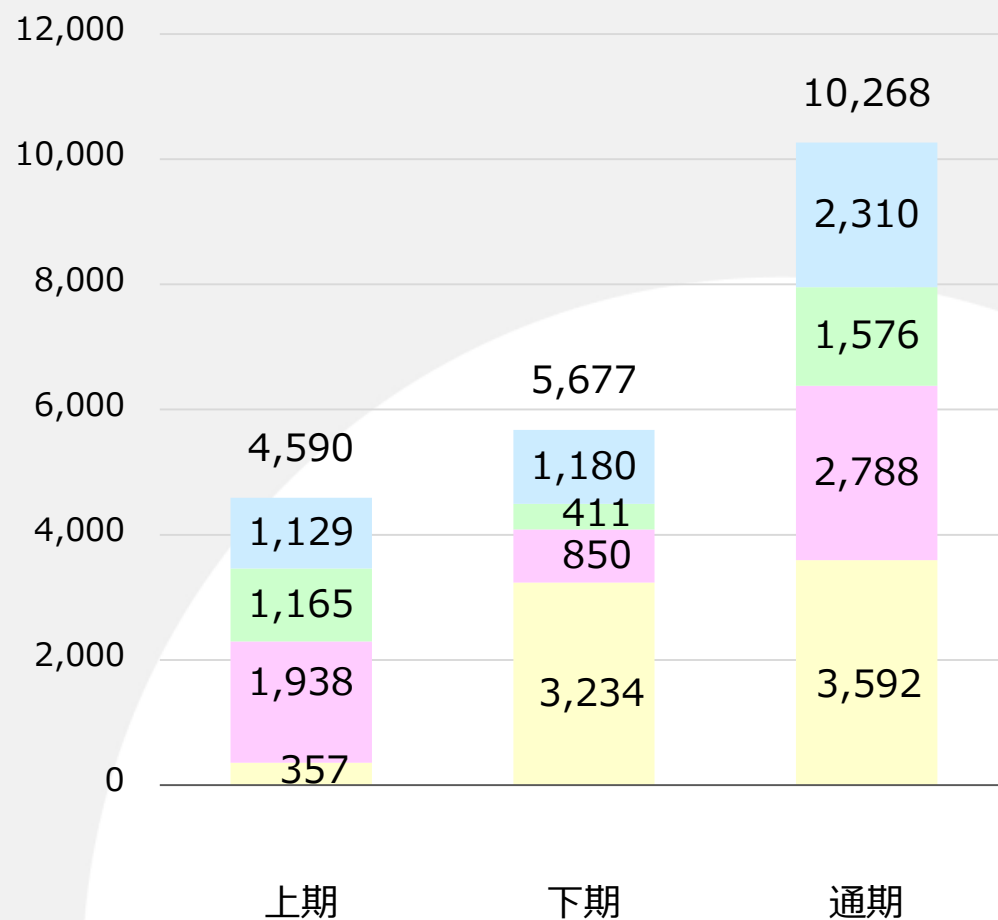
2025年度 連結業績予想

	2024年度		2025年度 業績予想			
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	増減率
受 注 高	10,268	—	9,618	—	▲650	▲6.8%
売 上 高	8,480	100.0%	9,500	100%	1,020	12.0%
営 業 利 益	792	9.3%	800	8.4%	8	1.0%
経 常 利 益	837	9.9%	840	8.8%	3	0.3%
当 期 純 利 益	561	6.6%	570	6.0%	9	1.4%

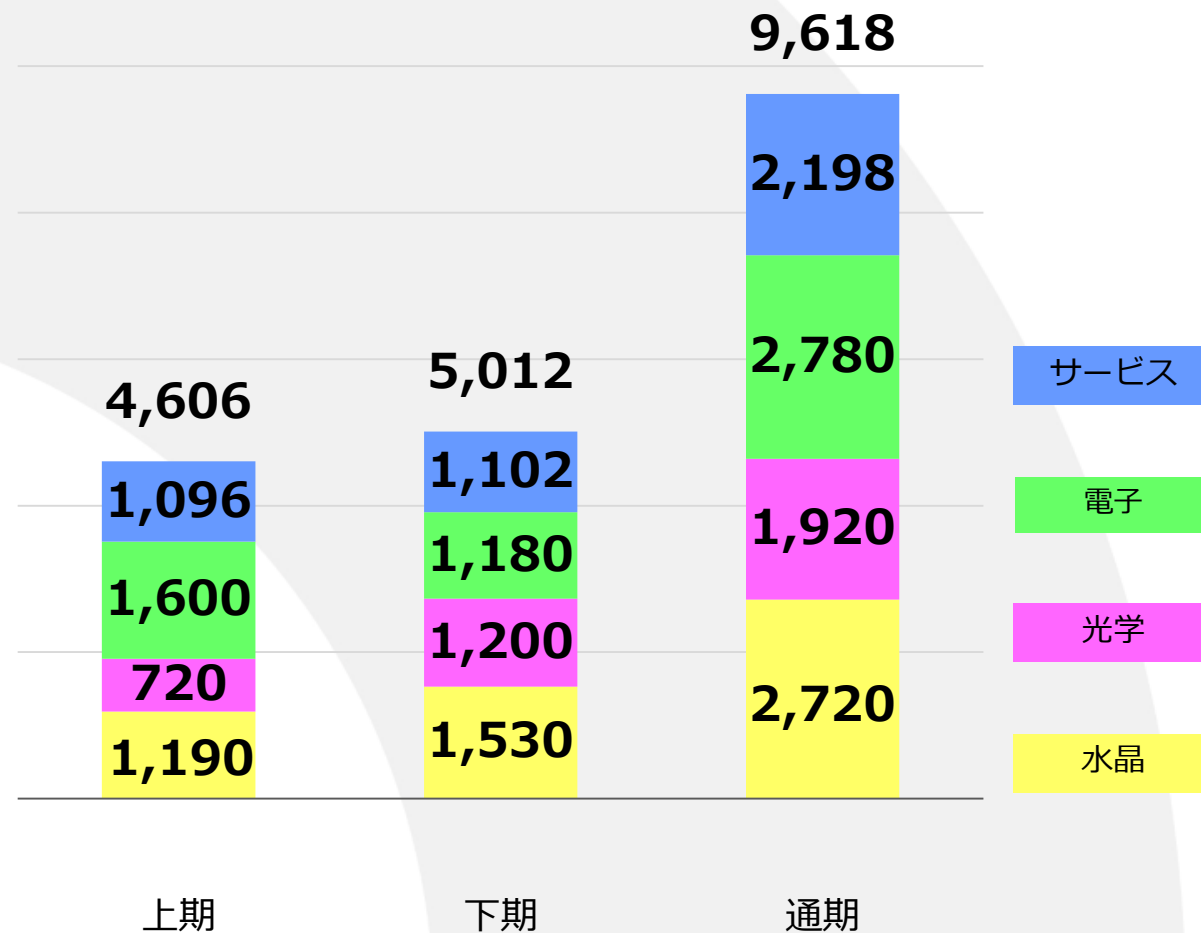
※ 実際の業績等は、今後の社会状況や経済状況の推移によっては大きく異なる可能性があります。

(単位：百万円)

【 2024年度 】

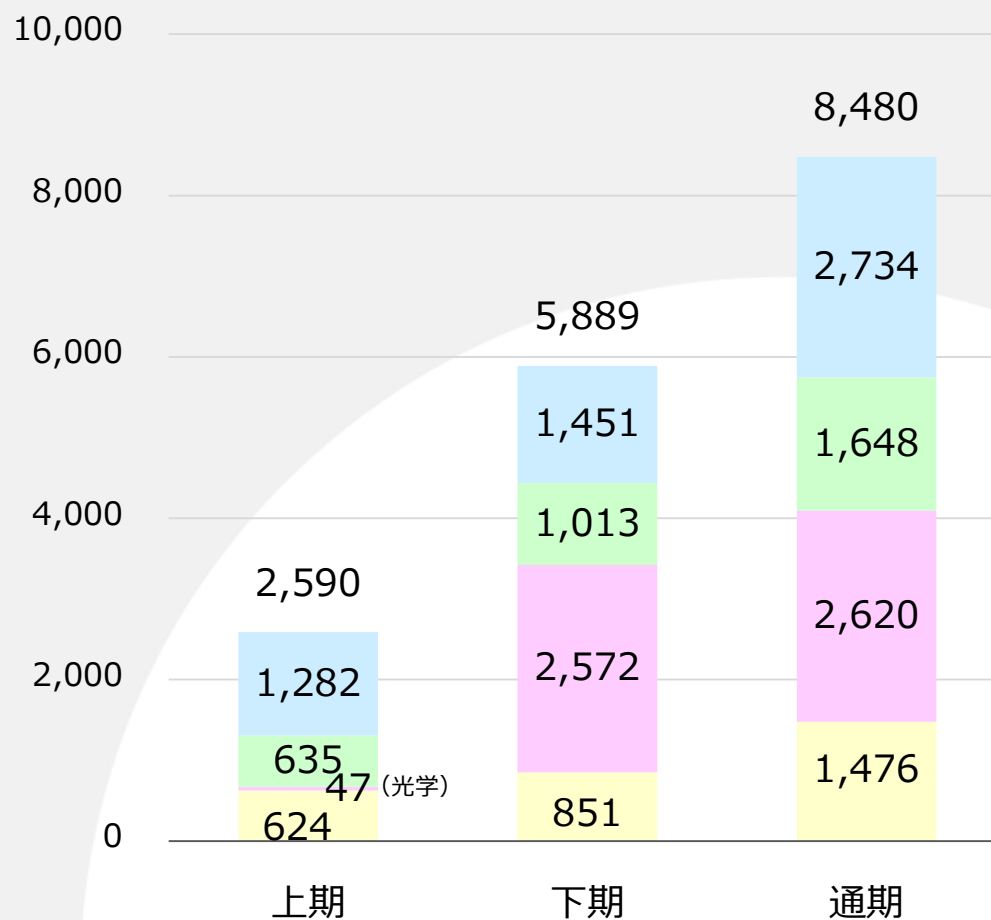


【 2025年度計画 】

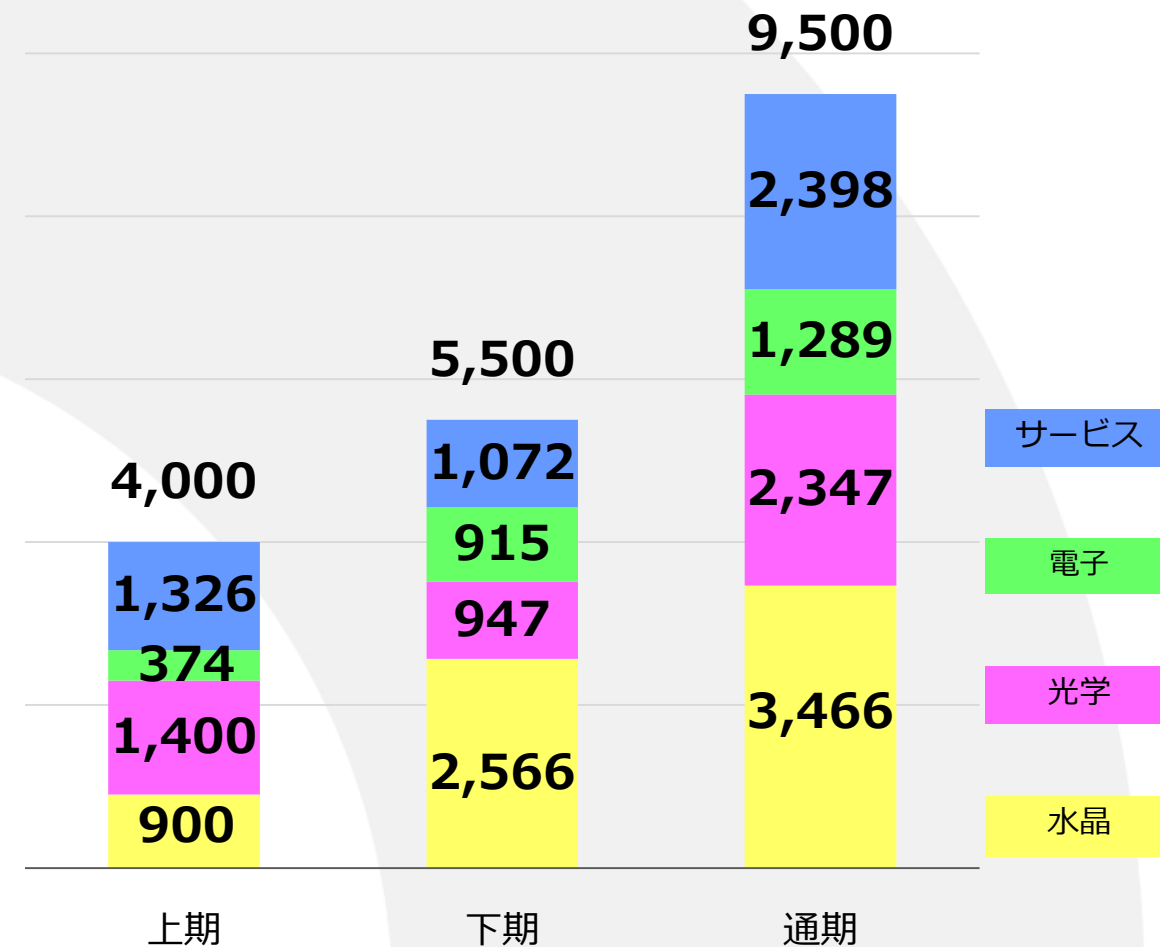


(単位：百万円)

【 2024年度 】

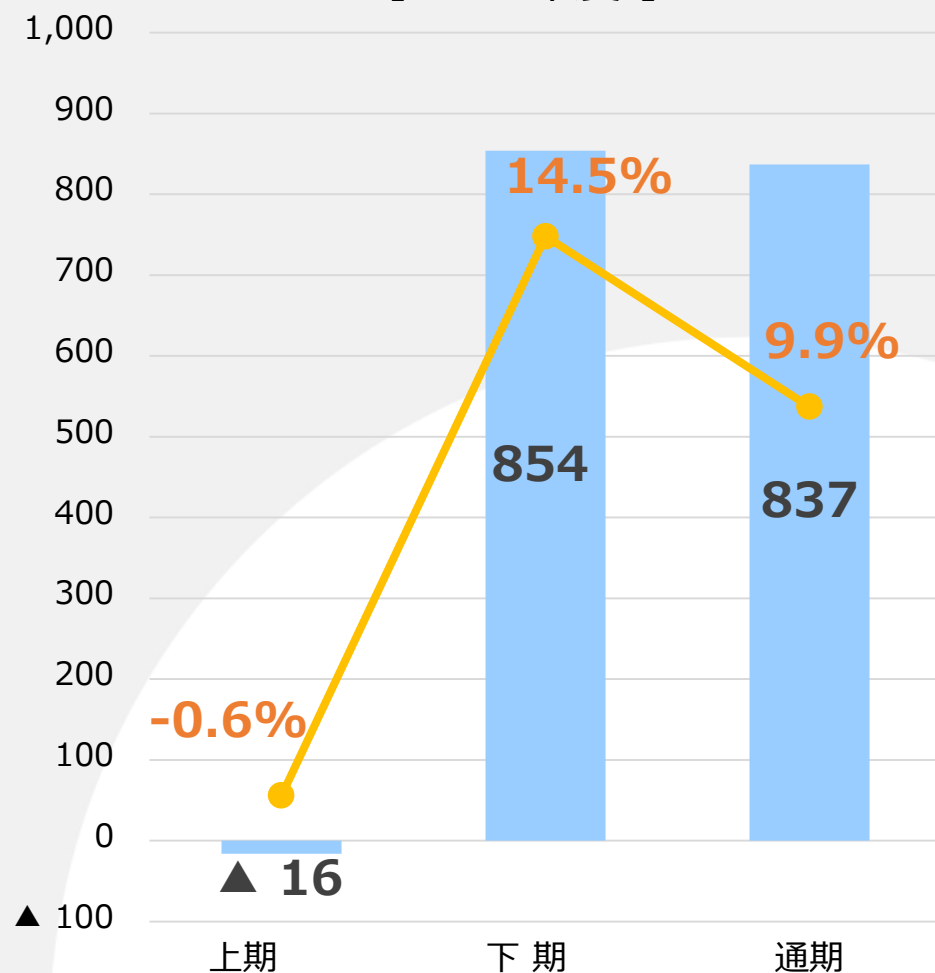


【 2025年度計画 】

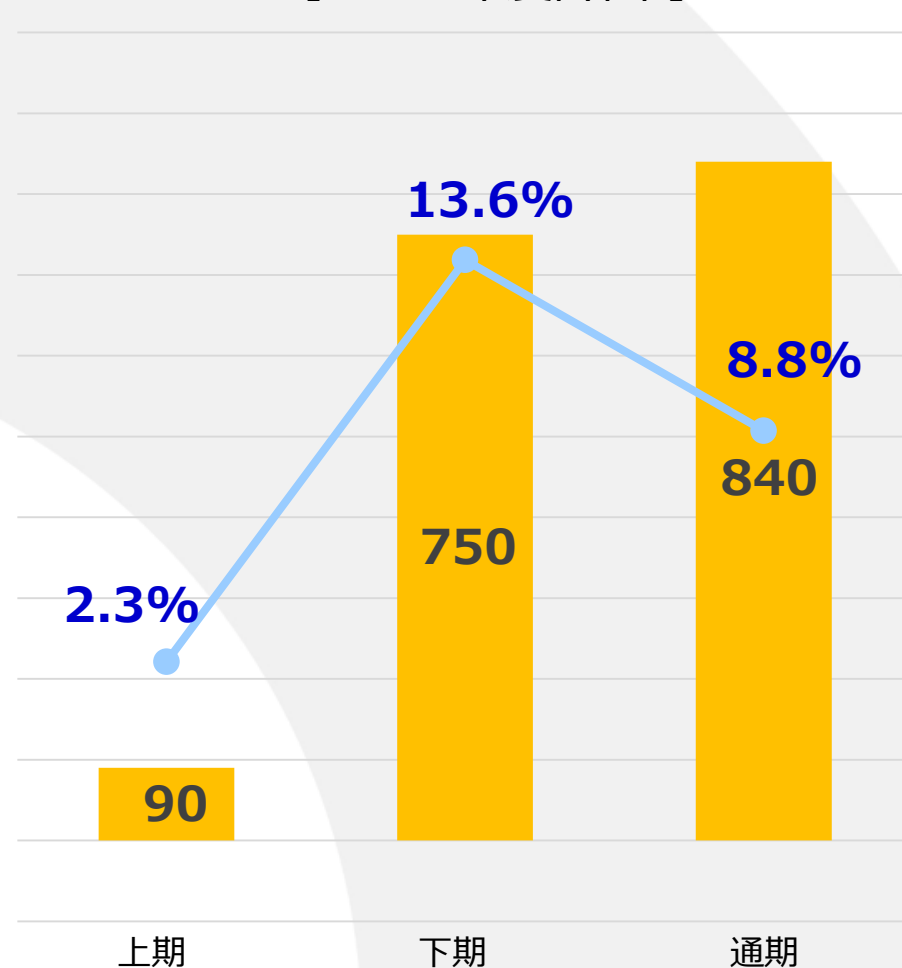


（単位：百万円）

【2024年度】



【2025年度計画】



(単位:百万円)

	2024年度	2025年度計画
設備投資額	215	192
研究開発費	403	480
減価償却費	172	262

1. 受注・生産量の確保

- ① 新規開発装置による受注獲得
- ② 新規市場・新規顧客の開拓

2. 次期戦略装置の開発推進

- ① 顧客との共同開発の成果実現
- ② 依頼実験への対応力強化

3. 品質管理強化による利益率改善

- ① 標準化・基準統一による品質安定、原価低減
- ② 高難易度案件の管理強化による品質確保
- ③ コミュニケーションの強化によるトラブルの未然防止

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 **昭和真空**
SHOWA SHINKU CO., LTD.